

優秀賞



横山天心

設計者

横山天心 貴志雅樹

富山県建築士会、富山大学 芸術文化学部

大阪府建築士会、貴志環境企画室



貴志雅樹

公民館

富山県高岡市木津

木津の庄 コミュニティセンター+公園

構造・階数

木造
地上2階建て

敷地面積

430㎡

建築面積

229㎡

延床面積

235㎡

竣工

平成25年5月2日



A

A 外観

B 外部コネクティブスペース2を見る

C 多目的室よりコネクティブスペース4を見る

D コネクティブスペース4から多目的室を見る

写真撮影...母倉知樹



B

選評

富山県高岡市の郊外に建つコミュニティセンターである。古い集落の周辺に残された田んぼが住宅地に開発されるという、典型的な宅地開発である。町づくりのために用意された公民館のプログラムが、この建物のコンセプトになる。地域のコミュニティを活性化する建築として、新しい人と周辺の人たちが気軽に普段づかいしなくなるような、魅力ある開放的な施設である。

公園の一画に建つこの建築は、公園と建築と周辺の集落との関係性を一体化させている。公園のスケールと調和するように大きな箱屋根が空中に浮かび、公園側は全面開口とし、公園の緑がガラスに写し出されることで視覚的につながり、公園と一体化した建築になっている。平面はそれぞれの部屋を区切るの

はなく、への字に連続し、一室空間としてつながりを持っている。天井高の違いや、三角形につくられたルーバーの取り付け方、トップライトからの採光によって、さまざまな場をつくり出している点が空間に広がりを与えている。

この建築の特徴は天井の構成にある。への字に折り曲げられた平面は正方形と三角形が組み合わせられ、大きな箱の中に、三角形で構成された天井面だけが空間の中に入れ子状になっている。屋根を支えるフレームは、トラス梁が架け渡され変形立体トラスとなり、天井が流動的に流れるように構成されている。架構に沿った木製ルーバーが天井裏の空間を見え隠れさせ、陰影と奥行きのある天井空間を実現させている。 (竹原義二)

